

「保育」シラバス 2単位 3年総合選択

目標	子どもの発達の特長や発達過程、子どもの表現活動と児童文化財等、保育に関する知識と技術を総合的に習得させ、幼児教育に関する興味・関心を高め、実践する態度を育てる。
使用教科書・副教材など	

学期	月	章・項目	学習内容	学習のねらい・目標
1 学期	4	子どもの保育	1. 保育の意義と目標 2. 保育の方法と環境 3. 幼児教育の仕事について	家庭保育と集団保育の違いを理解させ、保育に対する理解を深める。また幼児教育に関わる仕事について学ぶ。
	5 6 7	保育技術検定4級対策	1. 造形表現技術（折り紙） 2. 家庭看護技術（乳幼児の世話） 3. 言語表現技術（読み聞かせ） 4. 音楽・リズム表現（童謡歌唱）	保育技術検定4級（4部門）取得を目標に学び、保育に関する基礎的な知識と技術を習得させ、意欲を高めさせる。
2 学期	9 10	子どもの発達の特長 子どもの文化	1. 子どもの発達段階について 2. 健康管理と事故防止 3. 子どもの遊びについて 4. 子どもの表現活動について	乳幼児期、幼児期の発達の特長を学び、健康管理と事故の危険性について理解する。また子どもにとっての遊びの重要性について理解する。
	11	保育の活動計画と実習	1. 保育の活動計画 2. 保育実習	保育者としての視点を持ち、保育実習を行い実践的な態度を養う。
	12	子どもの食と栄養	1. 子どもの食事について 2. 食育について	乳幼児期からの食事の大切さについて理解し、食育に対する知識と技術を習得させる。
3 学期	1 2	子育て支援と保育	1. 子ども・子育ての問題 2. 子育て支援のための各種施設 3. 子育て支援	子育て支援に関する社会的背景を学び、地域の子育て施策の概要を理解する。
評価方法			定期考査、提出物、授業態度を総合的に判断し、評価する。	